SD324-YB

SD424-YB

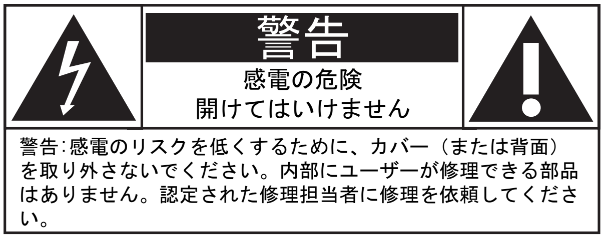
SD554-YB

ユーザーマニュアル (日本語)

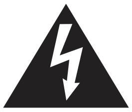
安全上の注意

警告および使用上の注意

以下の安全記号を理解してください



注意：　感電の危険を低くするため、カバー（または背面）を取り外さないでください。内部にユーザーが修理できる部品はありません。認定された修理担当者に修理を依頼してください。



この記号は、高電圧が内部に存在することを示しています。本製品の内部に接れることは危険です。

この記号は、操作とメンテナンスに関する重要な文書が本製品に同梱されていることを警告します。

注意：　感電防止のため、幅広スロットにプラグの幅広ブレードを合わせ、プラグを根元まで差し込みます。

火災または感電事故の原因となる可能性のある損傷を防ぐため、雨または湿気に本装置をさらさないでください。

コンセントを装置の近くに設置し、簡単に抜き差しできるようにする必要があります。

パブリックインフォメーションディスプレイを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

- 長時間使用する予定がない場合、ディスプレイのプラグを抜いてください。
- わずかに湿らせた布で洗浄する必要がある場合、ディスプレイのプラグを抜いてください。電源をオフにしているとき、画面を乾いた布で拭くことができます。ただし、アルコール、溶剤、またはアンモニアベースの液体は絶対に使用しないでください。
- 本書の指示に従っているときにディスプレイが正常に作動しない場合、修理スタッフにお問い合わせください。
- ケースカバーは専門の修理要員しか開けることができません。
- ディスプレイを直射日光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。
- 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、ディスプレイの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- キャビネットの通気口を塞がないでください。
- ディスプレイは乾燥した状態を保つようにしてください。感電の原因となるため、雨や過度の湿気にさらさないでください。
- 電源ケーブルを取り外すことでディスプレイの電源をオフにする場合、6 秒待ってから電源ケーブルを再び取り付けて通常操作を行ってください。
- 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、ディスプレイを雨や過度の湿気にさらさないでください。
- ディスプレイの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- **重要**：ディスプレイを使用しない場合、スクリーンセーバープログラムを常に有効にしておいてください。コントラストの高い静止画像が長期間画面に表示されていると、画面の前面に「後イメージ」または「ゴースト像」が残ることがあります。これは、LCD 技術に特有の欠点に起因する、よく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると後イメージは時間と共に徐々に消えます。後イメージ症状は修理できず、保証に含まれないことにご注意ください。

重要な安全上の注意

1. 取扱説明書の指示をお読みください。
2. 取扱説明書の指示を守ってください。
3. すべての警告に注意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. 水の近くでこの装置を使用しないでください。
6. 清掃は常に乾いた布で行ってください。
7. 通気口を塞がないでください。メーカーの指示に従って設置してください。
8. ラジエーター、ヒーター、ストーブ、その他熱を発生する装置（アンプを含む）の近くに設置しないでください。
9. 有極プラグ、またはアースプラグの目的にそぐわない使い方をしないでください。有極プラグは一方が他方より幅広い二種類のブレードからなります。アースプラグには 2 つのブレードと 3 本めの接地用の差し込み先があります。幅の広いブレードまたは 3 本めの差し込み先は安全のためのものです。付属のプラグがコンセントの形状に合わない場合は、旧式のコンセントの交換について電気技術者にお問い合わせください。
10. 電源コードを踏みつけたり、特にプラグ、コンセントおよび製品との接続部分を挟んだりしないようご注意ください。
11. メーカーが指定した付属品 / アクセサリのみをお使いください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルはメーカーが指定したものまたは装置の付属品として販売されたもののみをお使いください。カートを使用する際は、転倒による怪我を避けるため、カートと装置の移動にご注意ください。

13. 雷のとき、または長期間使用しない場合は、装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。
14. 認定されたサービス員にすべての修理を依頼してください。電源コードもしくはプラグが損傷した、液体や物が装置内に侵入した、雨や湿気に装置が晒された、正常に動作しない、装置を落下させたなど、装置がなんらかの形で損傷した場合は修理が必要です。

警告： 火災や感電の危険性を低減するため、本機器を雨や湿気にさらさないでください。

警告： 機器は水滴や飛沫にさらしたり、花瓶など液体の入った物を上に置いたりしてはいけません。

警告： 乾電池（内蔵電池）を、直射日光、炎など、高温にさらさないでください。

警告： 差込プラグまたは電源接続器は断路装置として使用されます。断路装置は、いつでも操作できるようにしておきます。

警告： 火災の広がりを防ぐため、ろうそくまたはその他の火気は本製品から常に遠ざけてください。

警告： ケガを避けるため、この装置は説明書に従って、床 / 壁にしっかりと取り付けてください。

注意： これらのサービス説明書は、有資格のサービス担当者のみの使用に限定されます。感電の危険性を軽減するため、あなたが有資格の担当者でない場合は、取り扱い説明書に書かれていない事項を実施してはいけません。

注意： イヤホンやヘッドフォンからの過剰な音圧は、難聴の原因となります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンやヘッドフォンの出力電圧および音圧レベルが増大します。したがって、あなたの聴覚を保護するために、適切なレベルにイコライザーを調整します。

UL/CUL アプリケーション：UL 規格の壁取り付けブラケットを最小の重量 / 負荷で使用するには：

モデル	最小重量 / 負荷 (kg)
SD324-YB	19.8
SD424-YB	35.7
SD554-YB	63.6

CB アプリケーション：試験中、機器および関連の取り付け方法で、固定状態が維持されていました。

モデル	ユニット重量 (kg)	VESA サイズ (mm)	取り付けネジ * (X= 壁取り付けプレートの厚み)
SD324-YB	6.6	200 × 100	M6 × (16 + X)
SD424-YB	11.9	400 × 400	M6 × (20 + X)
SD554-YB	21.2	400 × 400	M6 × (24 + X)

規制情報

FCC 適合宣言

当社は、製品が次の基準に適合していることを当社の責任下で宣言します。

- EN60065：2002+A1：2006+A11：2008+A2：2010+A12：2011（オーディオ、ビデオ、類似電気機器の安全性要件）
- EN55022：2010(情報技術機器の電波障害要件)
- EN55024：2010(情報技術機器の電磁波耐性要件)
- EN61000-3-2：2006 +A1：2009+A2：2009(高調波電流放射の制限)
- EN61000-3-3：2008 (電圧変動フリッカーの制限)
- EN 50581：2012 (危険物質の制限に関する電気および電子製品の技術文書)

該当する次の指令の条件に準拠します。

- 2006/95/EC (低電圧指令)
- 2004/108/EC (EMC 指令)
- 2009/125/EC (ErP 指令、EC No. 1275/2008, 642/2009 スタンバイとオフモードの消費電力に関する指令に準拠)
- 93/68/EEC (EMC および低電圧指令の改正) および ISO9000 レベルに関する製造組織により製造されています。
- 2011/65/EU (RoHS 2 指令)

テストおよび認定通知用の研磨センター

装置は、付属の保護回路 (三叉のソケット) の付いたソケットから電力を取る必要があります。共に作動するすべての装置 (コンピュータ、ディスプレ利、プリンタなど) は、同じ電源装置を使用する必要があります。

部屋の電気設備の位相整合導体は、16 アンペア (A) 以下の公称値を持つヒューズの形の予備の短絡保護デバイスを使う必要があります。

装置を完全にオフに切り替えるには、電源ケーブルを装置の傍に取り付けられ容易に手の届く電源コンセントから取り外す必要があります。

保護マーク「B] は、装置が標準の PN-93/T-42107 と PN-89/E-06251 の保護使用要件に準拠していることを確認します。

Wymagania Polskiego Centrum Badań i Certyfikacji

Urządzenie powinno być zasilane z gniazda z przyłączonym obwodem ochronnym (gniazdo z kołkiem). Współpracujące ze sobą urządzenia (komputer, monitor, drukarka) powinny być zasilane z tego samego źródła.

Instalacja elektryczna pomieszczenia powinna zawierać w przewodzie fazowym rezerwową ochronę przed zwarciami, w postaci bezpiecznika o wartości znamionowej nie większej niż 16A (amperów).

W celu całkowitego wyłączenia urządzenia z sieci zasilania, należy wyjąć wtyczkę kabla zasilającego z gniazdka, które powinno znajdować się w pobliżu urządzenia i być łatwo dostępne.

Znak bezpieczeństwa "B" potwierdza zgodność urządzenia z wymaganiami bezpieczeństwa użytkowania zawartymi w PN-93/T-42107 i PN-89/E-06251.

Pozostałe instrukcje bezpieczeństwa

- Nie należy używać wtyczek adapterowych lub usuwać kołka obwodu ochronnego z wtyczki. Jeżeli konieczne jest użycie przedłużacza to należy użyć przedłużacza 3-żyłowego z prawidłowo połączonym przewodem ochronnym.
- System komputerowy należy zabezpieczyć przed nagłymi, chwilowymi wzrostami lub spadkami napięcia, używając eliminatora przepięć, urządzenia dopasowującego lub bezzakłóceniowego źródła zasilania.
- Należy upewnić się, aby nic nie leżało na kablach systemu komputerowego, oraz aby kable nie były umieszczone w miejscu, gdzie można byłoby na nie nadeptywać lub potykać się o nie.
- Nie należy rozlewać napojów ani innych płynów na system komputerowy.
- Nie należy wpychać żadnych przedmiotów do otworów systemu komputerowego, gdyż może to spowodować pożar lub porażenie prądem, poprzez zwarcie elementów wewnętrznych.
- System komputerowy powinien znajdować się z dala od grzejników i źródeł ciepła. Ponadto, nie należy blokować otworów wentylacyjnych. Należy unikać kładzenia luźnych papierów pod komputer oraz umieszczania komputera w ciasnym miejscu bez możliwości cyrkulacji powietrza wokół niego.

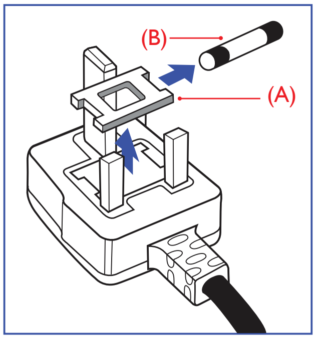
電気、磁気、電磁場 (「EMF」)

1. 当社は消費者をターゲットとした多くの製品を製造し販売しており、他の電子装置同様、一般に電磁信号を放出し受け取る能力があります。
2. 主なビジネス原則の 1 つは、当社製品対して必要なすべての健康的で安全な措置を講じる一方で、該当するすべての必要要件に適合し、製品の製造時に該当する EMF 基準を超えないということです。
3. 当社は健康に悪影響を及ぼさない製品を開発し、製造し販売することに全力で取り組んでいます。
4. また、製品が使用目的に従って適切に扱われる場合、今日分かっている科学的証拠に従って安全に使用できることを確認しています。
5. また、国際的 EMF と安全基準の開発に積極的な役割を果たして、製品の早期統合のためのさらなる開発に先駆けて着手しています。

英国のみの情報

警告 - この機器はアースの必要があります。

重要：



この電気器具には、承認済みのモールドされた 13A プラグが装備されています。このタイプのプラグのヒューズを交換するには、以下の手順に従います。

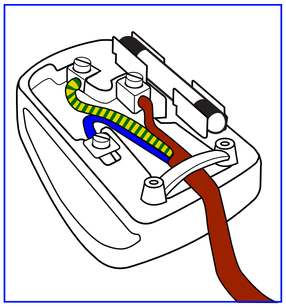
1. ヒューズカバーとヒューズを取り外します。
2. BS 1362 5A、A.S.T.A. または BSI 認可タイプの新しいヒューズを取り付けます。
3. ヒューズカバーを元に戻します。

取り付けたプラグが壁コンセントに適してしない場合、切り取って適切な 3 ピンプラグを正しい位置に取り付ける必要があります。

差し込みプラグにヒューズが含まれている場合、5A の値になっているか確認してください。ヒューズのないプラグを使用する場合、分電盤のヒューズは 5A 以下にする必要があります。

注記： 切断されたプラグは、他の場所の 13A ソケットに差し込まれた場合感電の原因となるため、壊す必要があります。

プラグの接続法



分岐線のワイヤーは、次のコードに従って着色されています。

青 - 「中性」(「**N**」)

茶 - 「通電」(「**L**」)

緑 & 黄 - 「アース」(「**E**」)

1. 緑と黄のワイヤーは、「**E**」の文字またはアース記号、または緑または緑 & 黄色でマークされたプラグの端子に接続してください。
2. 青のワイヤーは、「**N**」の文字または黒い色でマークされた端子に接続してください。
3. 茶のワイヤーは、「**L**」の文字または赤い色でマークされた端子に接続してください。

プラグカバーを元に戻す前に、コードグリップが 3 本のワイヤーの上だけでなく鉛の被膜の上にも固定されていることを確認してください。

China RoHS

中国电子信息产品污染控制标识要求

本产品有毒有害物质或元素的名称及含量标识表：

零部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr 6+)	多溴联苯 (PBBs)	多溴二苯醚 (PBDEs)
塑料外框	○	○	○	○	○	○
后壳	○	○	○	○	○	○
LCD 面板 CCFL	×	×	○	○	○	○
LCD 面板 LED	×	○	○	○	○	○
电源基板	×	○	○	○	○	○
主基板	×	○	○	○	○	○
按键基板	×	○	○	○	○	○
底座	○	○	○	○	○	○
电源线	×	○	○	○	○	○
其他线材	×	○	○	○	○	○
遥控器	×	○	○	○	○	○

*：电路板组件包括印刷电路板及其构成的零部件，如电阻、电容、集成电路、连接器等。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T11363-2006《电子信息产品中有毒有害物质的限量要求》规定的限量要求以下。

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T11363-2006《电子信息产品中有毒有害物质的限量要求》规定的限量要求；

备注：以上“×”的部件，部分含有有害物质超过是由于目前行业技术水平所限，暂时无法实现替代或减量化。

环保使用期限

在产品本体上标示的该标志表示环境保护使用期限为 10 年。

电子信息产品的环境保护使用期限是指电子信息产品中所含的有毒有害物质或元素不会向外部泄漏或出现突然变异，并且电子信息产品的用户在使用该电子信息产品时也不会对环境造成严重污染或对人体、财产带来严重损害的期限。

在环境保护期限中，请按照使用说明书使用本产品。

本环境保护使用不覆盖易损件：电池。

《废弃电子产品回收处理管理条例》提示性说明

为了更好地关爱及保护地球，当用户不再需要此产品或产品寿命终止时，请遵守国家废弃电器电子产品回收处理相关法律规定，将其交给当地具有国家认可的回收处理资质的厂商进行回收处理。

仅适用于非热带气候条件下安全使用：

汉　文	仅适用于非热带气候条件下安全使用。
蒙古文	[illegible]
藏　文	“ཚ་བའི་ས་ཁུལ་གྱི་གནམ་གཤིས་མིན་པའི་ས་ཁུལ་ཁོ་ནར་ཉེན་མེད་བེད་སྤྱོད་བྱས་འཐུས།”
维　文	غەيرى ئىسسىق بەلباغ ھاۋا كىلىماتى شارائىتىدىلا بىخەتەر ئىشلەتكىلى بولىدۇ
壮　文	Dan hab yungh youq gij dienheiq diuzgen mbouj dwg diegndat haenx ancienz sawjyungh.

仅适用于海拔 **2000m** 以下地区安全使用：

汉　文	仅适用于海拔 2000m 以下地区安全使用。
蒙古文	《2000m [illegible]》
藏　文	“རྒྱ་མཚོའི་ངོས་ལས་མཐོ་ཚད་སྨི2000མན་གྱི་ས་ཁུལ་ཁོ་ནར་ཉེན་མེད་བེད་སྤྱོད་བྱས་འཐུས།
维　文	دېڭىز يۈزىدىن 2000 مېتر تۆۋەن رايونلاردىلا بىخەتەر ئىشلەتكىلى بولىدۇ
壮　文	Hai dou gaxgonq, wngdang sien duenh denvasen bae.

汉　文	“注意 如果电池更换不当会有爆炸危险 只能用同样类型或等效类型的电池来更换”
蒙古文	[illegible]
藏　文	“གལ་སྲིད་སྒློག་སྨན་བརྗེ་རེས་འོས་མེད་བྱས་ན་འབར་གས་འབྱུང་བའི་ཉེན་ཁ་ཡོད་པ་དང་། རིགས་མཚུངས་སམ་ནུས་མཚུངས་ཀྱི་སྒློག་སྨན་ཁོ་ན་བརྗེ་རྒྱུར་ཡིད་འཇོག་བྱ་དགོས། ”
维　文	دىققەت باتارېيىنى ئالماشتۇرۇش مۇۋاپىق بولمىسا پارتلاش خەۋپى بار ئوخشاش تىپلىق ياكى تەڭ ئۈنۈملۈك باتارېيىنى ئالماشتۇرۇڭ
壮　文	“Louzsim Danghnaeuz denyouz vuenh ndaej mbouj habdangq aiq miz gij yungyiemj fatseng bauqcaq Cijndaej yungh gij denyouz doengzyiengh loihhingz roxnaeuz daengjyauq loihl haenx vuenh”

汉　文	“接入本设备的有线网络天线必须与保护接地隔离，不然可能会引起着火等危险！”
蒙古文	[illegible]
藏　文	“སྒྲིག་ཆས་འདིའི་སྐུད་ཡོད་འཁྱིན་དྲའི་གནམ་སྐུད་དང་འབྲེལ་མཐུད་བྱེད་སྐབས་ངེས་པར་དུ་ཉེན་འགོག་ས་སྐུད་དང་ཡོགས་སུད་གར་དགོས། དེ་ལྟར་མ་བྱས་ན་མེ་འབར་བ་ལ་སོགས་པའི་ཉེན་ཁ་ཡོང་སྲིད། ”
维　文	بۇ ئۈسكۈنىگە ئۇلايدىغان سىملىق تور ئانتېننىسىنى يەرگە ئۇلاپ بىخەتەرلەشتۈرۈش بىلەن ئايرىۋېتىڭ، بولمىسا ئوت كېتىشتەك خەۋپلەر كېلىپ چىقىدۇ
壮　文	“Gij mizsienq vangjloz denhsen ciephaeuj bonj sezbi daeuj haenx itdingh aeu caeuq gij ciepdieg baujhoh doxliz, mboujne aiq miz gij yungyiemj dawzfeiz daengj!”

North Europe (Nordic Countries) Information

Placering/Ventilation

VARNING:

FÖRSÄKRA DIG OM ATT HUVUDBRYTARE OCH UTTAG ÄR LÄTÅTKOMLIGA, NÄR DU STÄLLER DIN UTRUSTNING PÅPLATS.

Placering/Ventilation

ADVARSEL:

SØRG VED PLACERINGEN FOR, AT NETLEDNINGENS STIK OG STIKKONTAKT ER NEMT TILGÆNGELIGE.

Paikka/Ilmankierto

VAROITUS:

SIJOITA LAITE SITEN, ETTÄ VERKKOJOHTO VOIDAAN TARVITTAESSA HELPOSTI IRROTTAA PISTORASIASTA.

Plassering/Ventilasjon

ADVARSEL:

NÅR DETTE UTSTYRET PLASSERES, MÅ DU PASSE PÅ AT KONTAKTENE FOR STØMTILFØRSEL ER LETTE Å NÅ.

使用済み後の廃棄

新しい公共情報ディスプレイには、リサイクルされ再利用できる材料が含まれています。専門企業は再利用できる材料の量を増やし、廃棄する量を最小限に抑えるために製品をリサイクルできます。

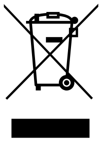
最寄りの販売店から、古いディスプレイを廃棄する方法に関する地方条例の情報をお尋ねください。

(カナダと米国の顧客向け)

本製品には鉛や水銀が含まれています。州や連邦政府の規制に従って廃棄してください。リサイクルの追加情報については、www.eia.org (消費者教育イニシアチブ) にお問い合わせください

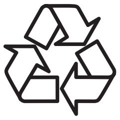
廃電気電子機器 -WEEE

欧州連合の個人の住宅のユーザーへの注意



製品やそのパッケージについているこのマーキングは、使用済み電気・電子機器を管理する欧州指令 2002/96/EC に基づき、本製品が通常の家庭ごみと一緒に廃棄できないことを示しています。ユーザーには、指定された廃電気・電子機器の回収を通して、本気器を廃棄する責任があります。かかる廃電気・電子機器を出す場所については、地方自治体、家庭を回る廃棄物処理組織、製品を購入した店にお問い合わせください。

使用済み指令 - リサイクル



新しい公共情報ディスプレイには、新しいユーザーのためにリサイクルできるいくつかの材料が含まれています。

すべての現地法、州法および連邦法に従って廃棄してください。

目次

1. 開梱と設置 1
1.1. 開梱 1
1.2. パッケージに含まれるもの 1
1.3. 設置に関する注 1
1.4. 壁に取り付ける 2

2. 各部の機能 4
2.1. コントロールパネル 4
2.2. 入力 / 出力端子 5
2.3. リモコン 6
2.3.1. 一般の機能 6
2.3.2. リモコンに乾電池を挿入する 7
2.3.3. リモコンの取り扱い 7
2.3.4. リモコンの動作範囲 7

3. 接続 8
3.1. 外部機器の接続 8
3.2. 複数のディスプレイ接続 9
3.2.1. RS232C コントロール接続（オプション） 9
3.2.2. IR 接続（オプション） 9
3.3. IR パススルー接続（オプション） ... 9
3.4. ケーブルを使ったネットワーク接続（オプション） 10

4. 操作 11
4.1. 接続されたビデオソースから鑑賞する 11
4.2. 画像フォーマットの変更 11
4.3. マルチメディアファイルの再生 11
4.3.1. コンピューターからファイルを再生する 11
4.3.2. USB デバイスのマルチメディア ファイルを再生する 11
4.4. 再生オプション 12
4.4.1. 音楽ファイルの再生 12
4.4.2. Movie ファイルの再生 13
4.4.3. 写真ファイルの再生 13

5. 設定を変更するには 14
5.1. 設定 14
5.1.1. Picture (画像) メニュー 14
5.1.2. Sound (サウンド) メニュー . 15
5.1.3. General settings (一般設定) メニュー 15
5.2. Network Settings (ネットワーク設定) 16

6. 入力モード 17

7. 清掃とトラブルシューティング 18
7.1. 清掃 18
7.2. トラブルシューティング 19

8. 技術仕様 20
8.1. SD324-YB 20
8.2. SD424-YB 21
8.3. SD554-YB 22

1. 開梱と設置

1.1. 開梱

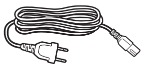
- 本製品は、標準アクセサリーと共に 1 つの段ボールにこん包されています。
- 他のオプションのアクセサリーは、個別にこん包されます。
- 本ディスプレイのサイズと重量により、2 人で動かすことをお勧めします。
- 段ボールを開けた後、内容物に足りないものがなく、良好な状態であることを確認してください。

1.2. パッケージに含まれるもの

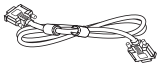
パッケージに次の品目が揃っていることを確認してください。

- LCD ディスプレイ
- CD ROM
- リモコン（単 4 乾電池）
- 電源コード (1.8 m)
- VGA ケーブル (1.8 m)
- クイックスタートガイド

* 付属電源コードは目的地によって異なります。

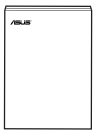


電源コード

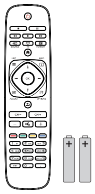


VGA ケーブル

CD ROM



クイックスタートガイド



リモコンと単 4 乾電池

注意：

- 他のすべての地域の場合、　コンセントの AC 電圧に一致し、特定の国の安全規制により承認され適合する電源コードを利用してください。
- ディスプレイを輸送用の包装箱と梱包材は保管しておいてください。

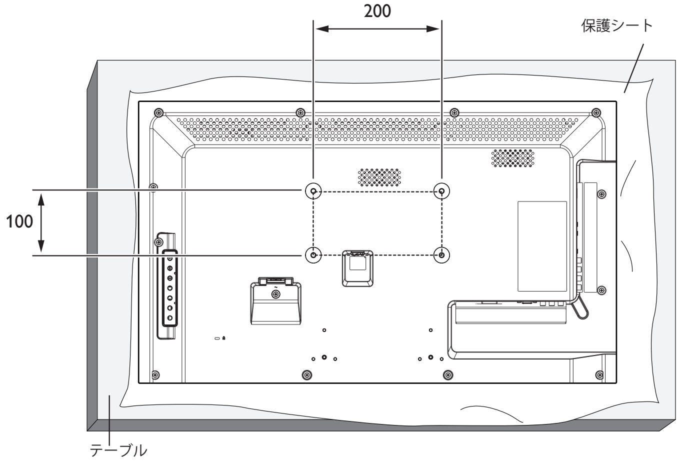
1.3. 設置に関する注

- 消費電力が高いため、本製品向けに特別に設計されたプラグを常に使用してください。延長コードが必要な場合、代理店にお問い合わせください。
- 製品は、転倒を避けるために平らな面に設置する必要があります。製品の後部と壁の距離は、適切な換気が保たれるように決める必要があります。電子部品の寿命が短くならないように、製品を台所、浴室または湿度の高い他の場所に設置するのは避けてください。
- 製品は、通常は 2,000 m 以下の高度でのみ操作されます。2,000 m 以上の高度に設置する場合、何らかの異常な状態が発生することがあります。

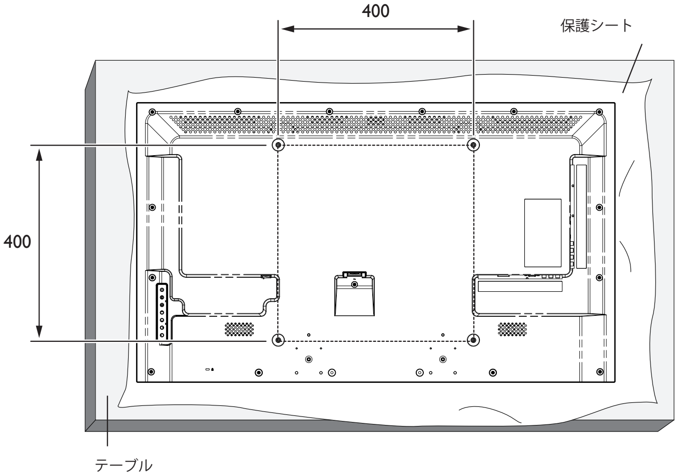
1.4. 壁に取り付ける

本製品を壁に取り付けるには、標準の壁取り付けキットを購入する必要があります。北米では UL1678 規格に準拠した取り付けインターフェイスの使用を推奨します。

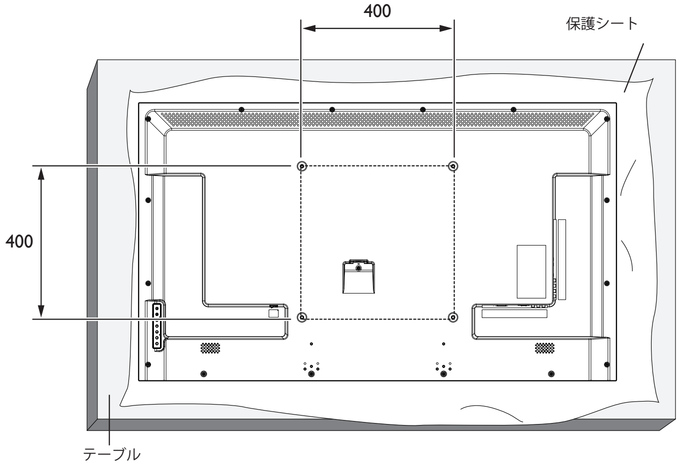
SD324-YB：



SD424-YB：



SD554-YB：



1. 梱包時に本製品を覆っていた保護シートをテーブル上に敷き、画面表面に傷が付かないように画面表面を下にします。
2. このディスプレイを取り付けに必要なすべての付属品が揃っていることを確認します。
3. 台取り付けキットに同梱の説明書に従ってください。正しい取り付け手順に従わない場合、装置の損傷、またはユーザーや取り付け作業者の怪我につながります。不適切な取り付けが原因の破損は、製品保証範囲に含まれません。
4. 壁取り付けキットの場合には、取り付けネジを使用して、確実にこれを固定します：

モデル	VESA サイズ (mm)	取り付けネジ * （X= 壁取り付けプレートの厚み）
SD324-YB	200 × 100	M6 × (16 + X)
SD424-YB	400 × 400	M6 × (20 + X)
SD554-YB	400 × 400	M6 × (24 + X)

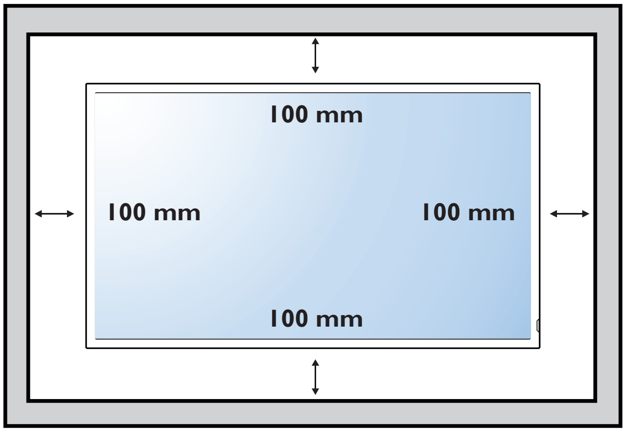
注意：

本製品の落下を防止するために：

- 地震やその他天災が起きた際に、本製品の落下による怪我や破損の可能性を下げるため、設置場所については必ずブラケットメーカーに相談してください。

筐体の位置を決める際の換気要件

熱を消散できるように、以下の図に示すように、周囲の各物体の間にスペースを置いてください。

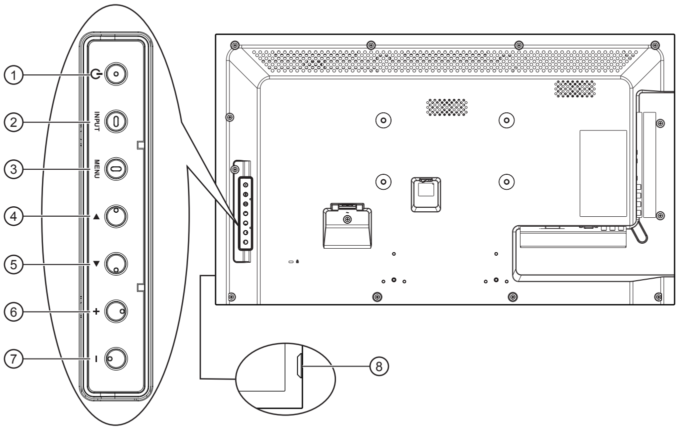


注記： 壁に本製品を取り付ける際は、専門の設置業者に問い合わせてください。専門業者による設置をしなかった場合、当社は設置に対する賠償責任を一切負いません。

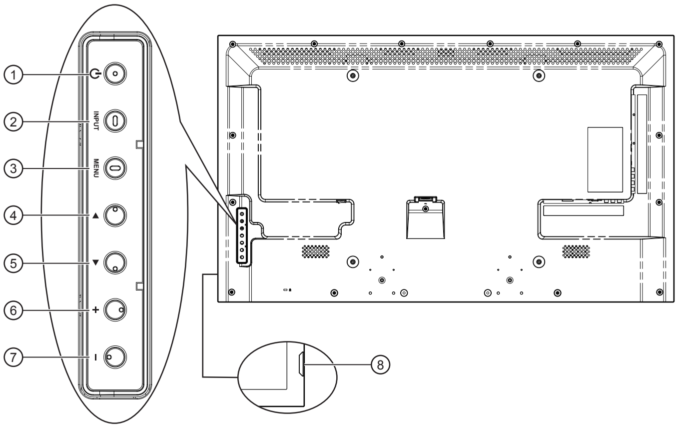
2. 各部の機能

2.1. コントロールパネル

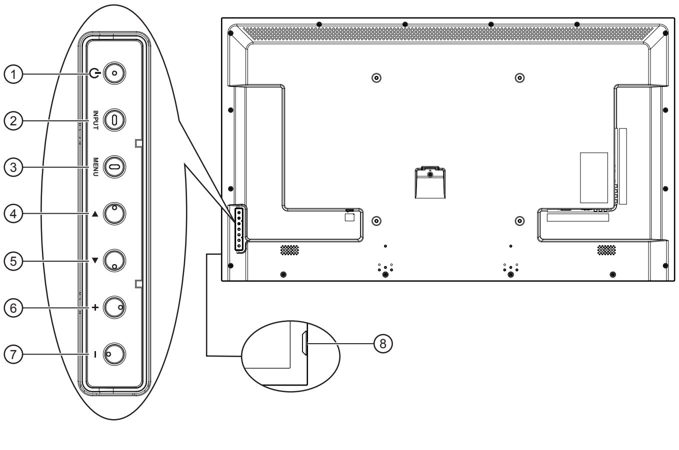
SD324-YB：



SD424-YB：



SD554-YB：



① [POWER] ボタン
スイッチを押してディスプレイをオン / オフします。

② [INPUT] (入力) ボタン
このボタンを押して、入力ソースを選択します。

③ [MENU] (メニュー) ボタン
このボタンを押して、OSD メニューにアクセスします。

④ [▲] ボタン
OSD メニューがオンのとき、選択したアイテムを調整するにはこのボタンを押してハイライトバーを上げます。

⑤ [▼] ボタン
OSD メニューがオンのとき、選択したアイテムを調整するにはこのボタンを押してハイライトバーを下げます。

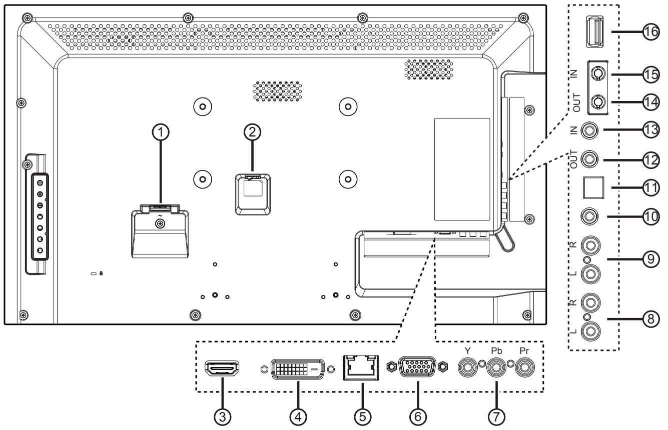
⑥ [＋] ボタン
OSD メニューがオンのときには、このボタンを押して調整を上げ、OSD メニューがオフのときには、音声出力レベルを上げます。

⑦ [—] ボタン
OSD メニューがオンのときには、このボタンを押して調整を下げ、OSD メニューがオフのときには、音声出力レベルを下げます。

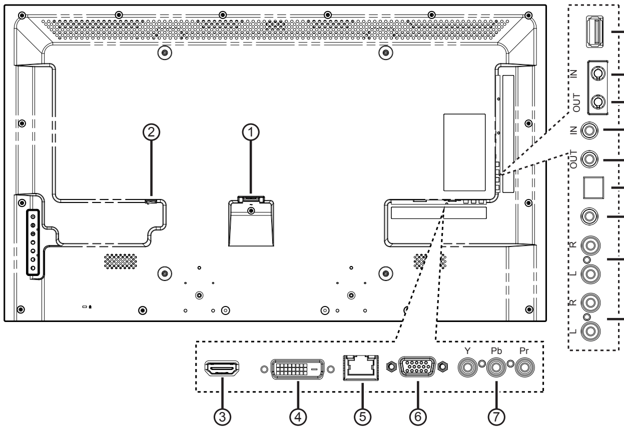
⑧ リモコンセンサーと電源状態インジケーター
- リモコンからの指令信号を受信します。
  - このディスプレイの電源がオンのとき、緑色点灯する
  - このディスプレイがスタンバイモードのとき、赤色点灯する
  - このディスプレイの主電源がオフの場合、消灯する

2.2. 入力 / 出力端子

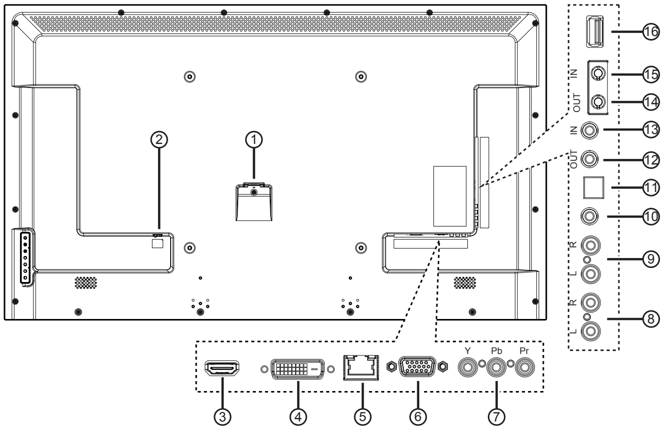
SD324-YB：



SD424-YB：



SD554-YB：



① **AC 入力**
AC 電源入力。

② **主電源スイッチ**
主電源のオン / オフスイッチ

③ **HDMI IN (HDMI 入力)**
HDMI ビデオ / 音声入力。

④ **DVI IN (DVI 入力)**
DVI-D ビデオ入力。

⑤ **RJ-45**
コントロールセンターからリモコン信号を使用するための LAN 制御機能です。

⑥ **VGA IN (VGA 入力) (D-Sub)**
VGA ビデオ入力。

⑦ **COMPONENT IN (コンポーネント入力) (RCA)**
コンポーネント YPbPr ビデオソース入力。

⑧ **AUDIO IN (音声入力) (RCA)**
外部 AV 機器からの音声入力。

⑨ **AUDIO OUT (音声出力) (RCA)**
お使いの外部 AV 機器を接続するための音声信号出力。

⑩ **AUDIO IN (音声入力) (3.5mm)**
PC からの音声入力。

⑪ **SPDIF OUT (SPDIF 出力)**
お使いの外部 AV 機器を接続するためのデジタル音声信号出力。

⑫ **IR OUT (IR 出力) /** ⑬ **IR IN (IR 入力) (3.5 mm)**
ループスルー機能向けの IR 信号出力 / 入力。

メモ：

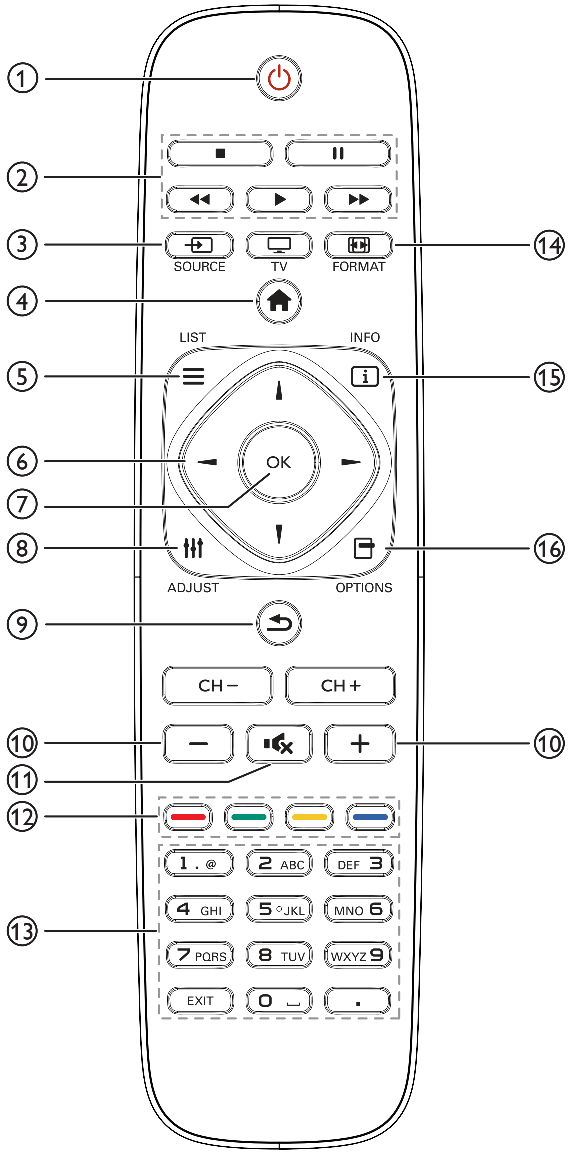
- ジャック [**IR IN**] **(IR 入力)** が接続されている場合、このディスプレイのリモコンセンサーは機能を停止します。
- 本製品を使ってお持ちのＡＶ機器をリモート操作するには、9 ページまたは **IR パススルー**接続を参照してください。

⑭ **RS232C OUT (RS232C 出力) /** ⑮ **RS232C IN (RS232C 入力) (2.5 mm)**
ループスルー機能向けの RS232C ネットワーク出力 / 入力。

⑯ **USB ポート**
USB ストレージデバイスを接続します。

2.3. リモコン

2.3.1. 一般の機能



① 電源ボタン
このディスプレイのオン / オフを切り替えます。

② 再生ボタン
メディアファイルの再生を操作します。

③ SOURCE (ソース) ボタン
入力ソースを選択します。[◄] または [►] ボタンを押して、**USB**、**ネットワーク**、**HDMI**、**DVI**、**YPbPr**、**AV**、**VGA** から選択します。[OK] ボタンを押して承認し、終了します。

④ ホームボタン
OSD メニューにアクセスします。

⑤ LIST (リスト)
機能しません。

⑥ ▲▼◄► ナビゲーションボタン
メニューを移動して項目を選択します。

⑦ OK ボタン
入力または選択を確定します。

⑧ ADJUST (調整) ボタン
現在選択可能なオプションを操作します。画像および音声メニュー用。

⑨ 戻るボタン
以前に選択したメニューに戻る、または以前の機能を終了します。

⑩ ー ＋ 音量ボタン
音量を調節します。

⑪ 消音ボタン
消音機能をオン／オフで切り換えます。

⑫ 色ボタン
タスクまたはオプションを選択します。

⑬ 数字ボタン
ネットワーク設定の際にテキストを入力します。

⑭ FORMAT (フォーマット) ボタン
画像フォーマットを変更します。

⑮ INFO (情報) ボタン
現在実行しているアクティビティの情報を表示します。

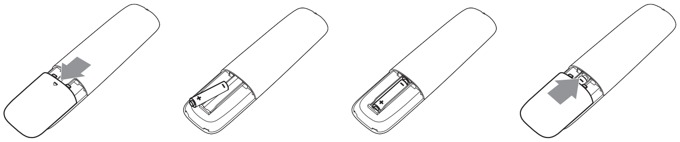
⑯ OPTIONS (オプション)
現在選択可能なオプションを操作します。画像および音声メニュー用。

2.3.2. リモコンに乾電池を挿入する

リモコンは 2 本の 1.5V 単 4 乾電池で作動します。

乾電池を取り付ける、または交換する：

1. カバーを押してスライドさせ、開いてください。
2. 電池ケース内の「+」と「-」に合わせて、乾電池を入れてください。
3. カバーを閉じてください。



注意：

乾電池を間違って使用すると、液漏れまたは破裂することがあります。以下の指示に必ず従ってください：

- 単 4 乾電池の各乾電池の (+) と (-) 記号が、バッテリ収納部の (+) と (-) 記号に合うようにしてセットします。
- 違う種類の乾電池を一緒にして使用しないでください。
- 新しい乾電池と中古乾電池を一緒に使用しないでください。乾電池の寿命が短くなったり、液漏れの原因となります。
- 切れた乾電池は乾電池収納部に液漏れする原因となるため、直ちに取り出してください。肌にダメージを与えることがあるため、乾電池の漏れた酸に触れないでください。

注記：長期間リモコンを使用する予定がない場合、乾電池を取り出してください。

2.3.3. リモコンの取り扱い

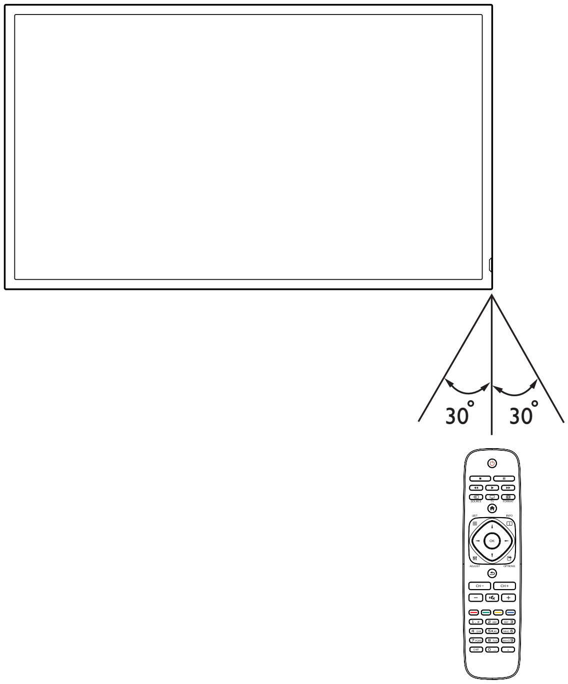
- 強い衝撃を与えないでください。
- 水などの液体をリモコンにかけないでください。リモコンがぬれたときには、直ちに拭いて乾かしてください。
- 熱と蒸気を避けてください。
- 乾電池を入れるとき以外は、リモコンを開けないでください。

2.3.4. リモコンの動作範囲

ボタンを押すときは、リモコンの前面をディスプレイのリモコンセンサーに向けてください。

ディスプレイのセンサーから 10 メートル（33 フィート）より近い距離で、水平方向と垂直方向 30 度未満の範囲内でリモコンを使用してください。

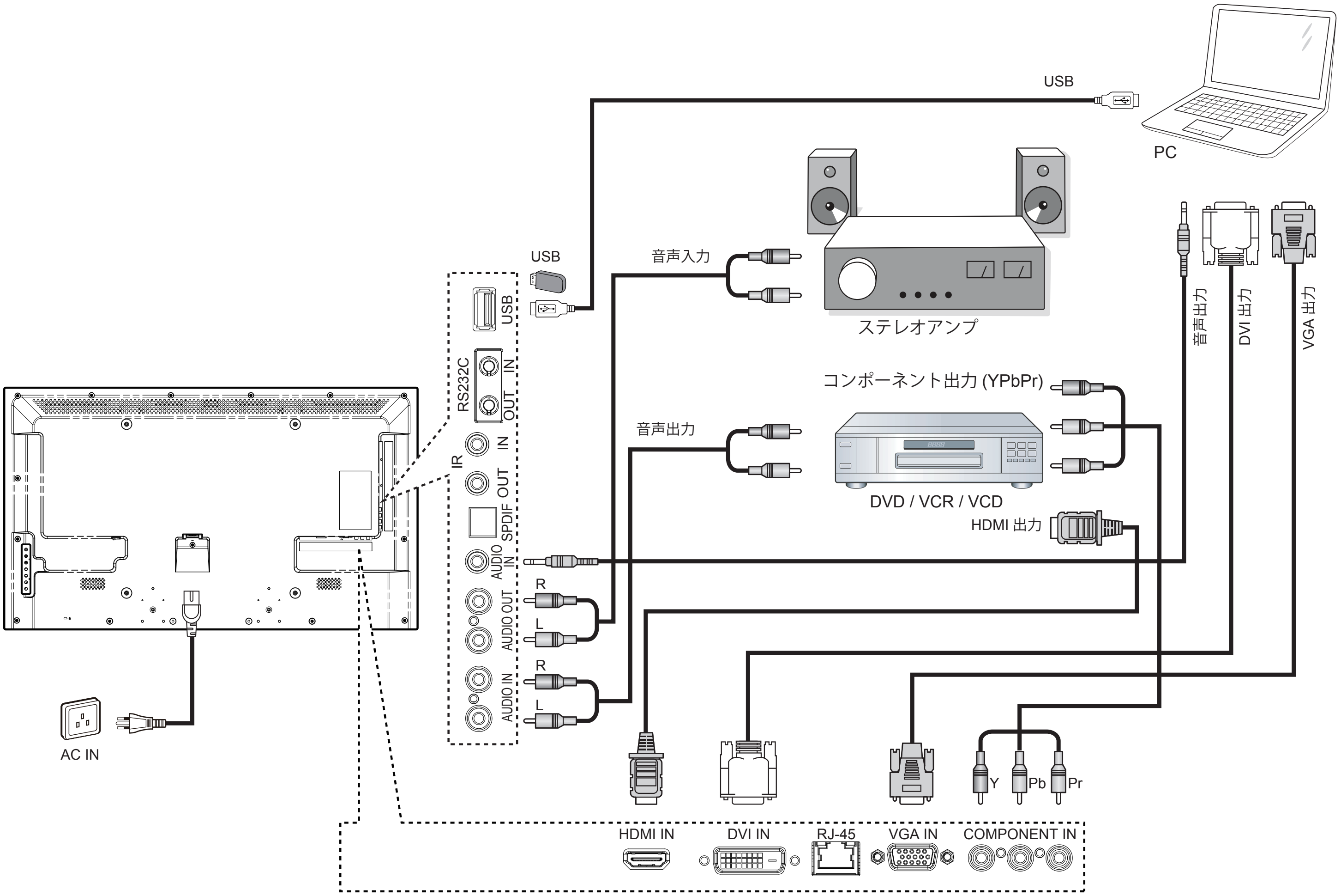
注記：ディスプレイのリモコンセンサーが直射日光や強い照明に当たっていたり、または信号の経路に障害物がある場合には、リモコンが適切に作動しないことがあります。



3. 接続

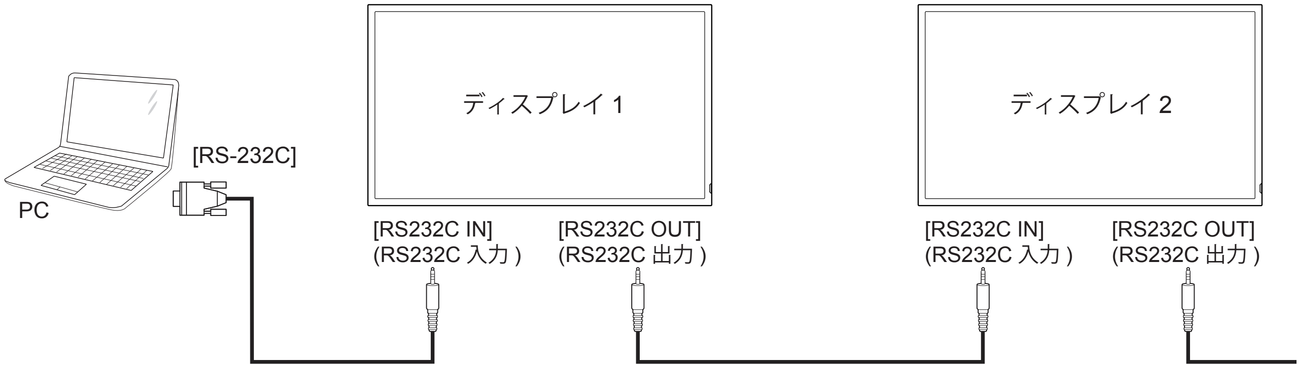
注記： 表示された周辺機器とケーブルは、あくまで例示目的です。

3.1. 外部機器の接続

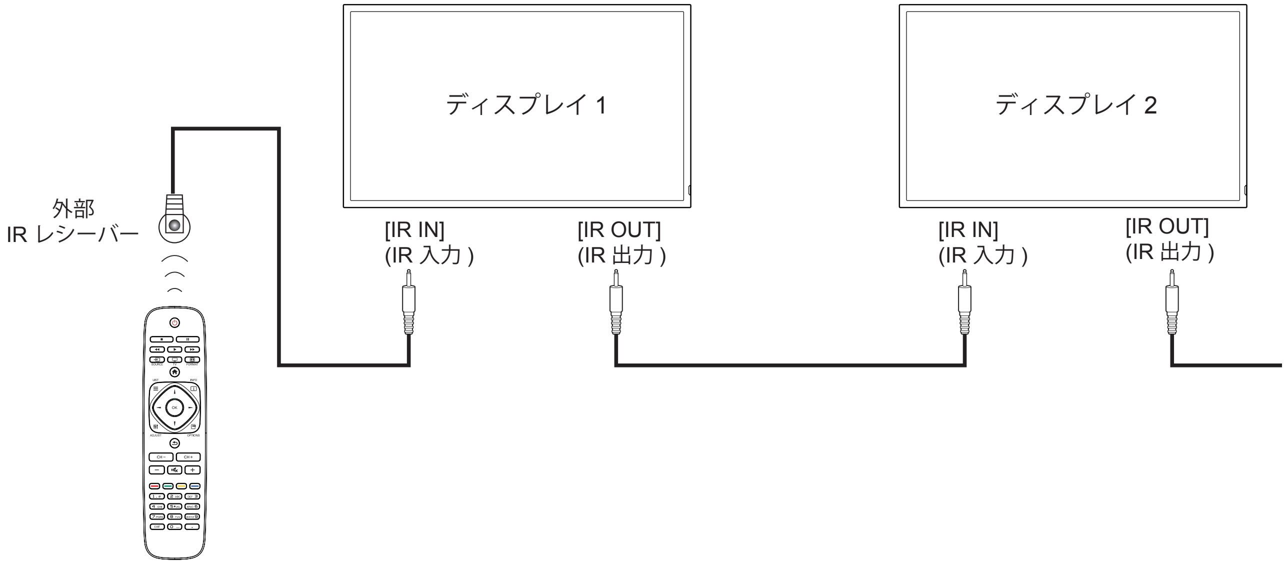


3.2. 複数のディスプレイ接続

3.2.1. RS232C コントロール接続（オプション）

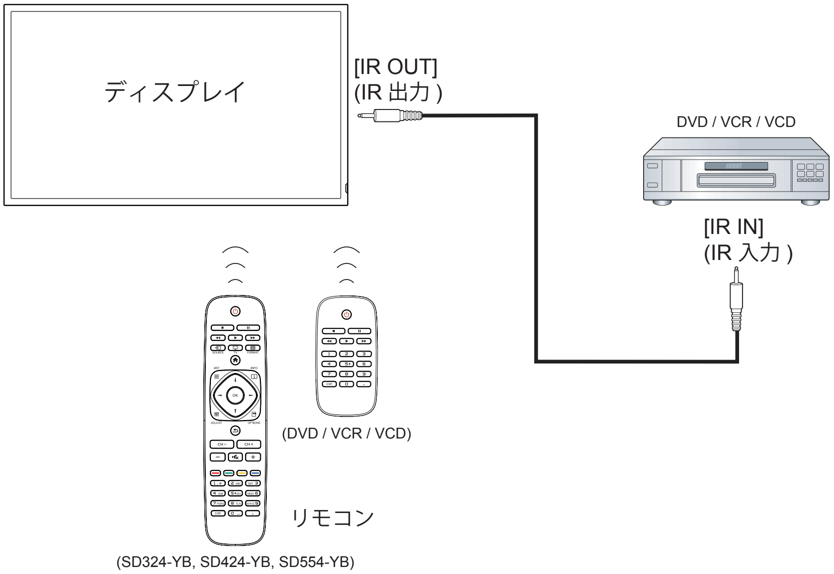


3.2.2. IR 接続（オプション）



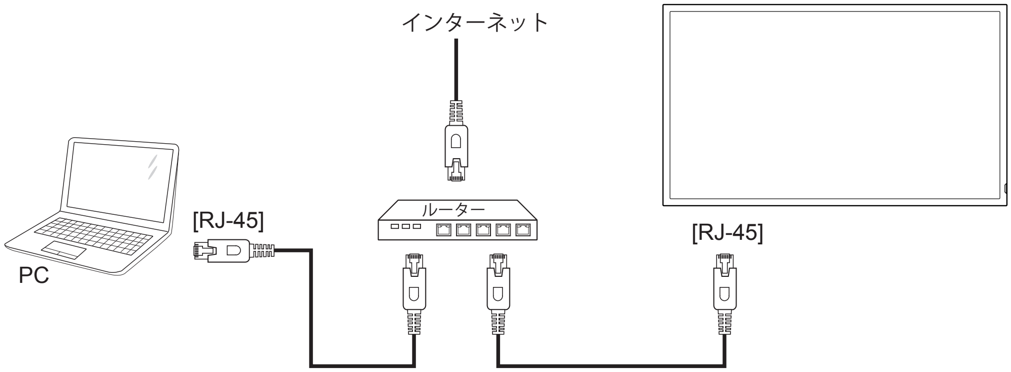
注記：[**IR IN**] **(IR 入力)** が接続されている場合、本製品のリモコンセンサーは機能を停止します。

3.3. IR パススルー接続（オプション）



3.4. ケーブルを使ったネットワーク接続（オプション）

本製品をホームネットワークに接続すると、お使いのコンピュータから写真や音楽、動画の再生ができます。詳細については*マルチメディアファイルを再生する*（11 ページ）を参照ください。



ネットワークを設定するには、

1. ルーターの電源を入れ、DHCP 設定を有効にします。
2. イーサネットケーブルを使って、ルーターを本製品に接続します。
3. OSD メニューを表示するには **HOME**ボタンを押します。
4. または ボタンを押して、メニュー項目 {**Network settings**}（**ネットワーク設定**）を選択します。**OK**ボタンを押して、サブメニューに入ります。
5. 、、、、または数字ボタンを押して、値を調整します。**OK**ボタンを押して決定します。

注記： EMC 指令に準拠するため、シールドされた CAT-5 イーサネットケーブルを使って接続してください。

4. 操作

注記： この章で説明されている操作ボタンは、特に記述のない限りリモコン上にあるボタンを指します。

4.1. 接続されたビデオソースから鑑賞する

外部機器の接続に関しては、 8 ページを参照してください。

1. **SOURCE (ソース)** ボタンを押します。
2. ◄または►ボタンを押して、機器を選択し、**OK**ボタンを押します。

4.2. 画像フォーマットの変更

ビデオソースに合わせて画像フォーマットを変更することができます。それぞれのビデオソースに対して、使用可能な画像フォーマットがあります。

使用可能な画像フォーマットはビデオソースによって異なります。

1. **FORMAT (フォーマット)** ボタンを押します。
2. ▲または▼ボタンを押して画像フォーマットを選択し、**OK**ボタンを押します。
   - {**Auto zoom**} **(オートズーム)**：スクリーンいっぱいに拡大します。スクリーンの歪みを最小にすることをお勧めします。**HD** や **PC** にはご利用できません。
   - {**Movie expand 16：9**} **(ムービー拡張 16:9)**：4：3 形式を 16:9形式に調整します。**HD** や **PC** では推奨しません。
   - {**Wide screen**} **(ワイド画面)**：ワイド画面形式のコンテンツを未延伸で表示します。**HD** や **PC** にはご利用できません。
   - {**Unscaled**} **(未スケーリング)**：**PC** 画像の細部が最大限に表示されます。{**Picture**} **(画像)** メニューで **PC** モードを選択した時のみ利用できます。
   - {**4：3**}：クラシック 4：3 形式で表示します。

4.3. マルチメディアファイルの再生

次に接続されたディスプレイでビデオ、写真、音楽を再生することができます。

- ネットワークを介して接続されたコンピューター。
- このディスプレイに接続された USB デバイス。

4.3.1. コンピューターからファイルを再生する

コンピューターからファイルを再生するには、次のものが必要です。

- ユニバーサルプラグアンドプレイ (uPnP) 対応ルーターに接続された有線ネットワーク。
- オプション：ディスプレイをネットワークに接続するための LAN ケーブル。
- コンピュータで稼働するメディアサーバー。
- メディアサーバーを実行可能にするコンピュータのファイアウォール設定の適用。

ネットワークの設定

1. ディスプレイとコンピューターを同じネットワークに接続します。ディスプレイをネットワーク接続する方法については、10 ページを参照ください。
2. コンピュータとルーターの電源を入れます。

注記： 外部からの電気的妨害（例：静電放電）により本製品が DLNA モードに戻らない場合は、ご自身で戻して頂く必要があります。

メディア共有を設定する

1. メディアファイルを共有するため、コンピュータにメディアサーバーをインストールします。以下はメディアサーバーの一例です。
   - **PC** 用：Windows Media Player 11 (またはそれ以上) および TVersity
   - **Mac** 用：Twonky
2. メディアサーバーを使って、コンピュータ上のメディア共有を有効にします。メディアサーバーの詳しい設定方法については、メディアサーバー元のサイトを参照して下さい。

ファイルを再生する

1. **SOURCE (ソース)** ボタンを押します。
2. [**Browse network**]（**ネットワークを参照**）を選択して、**OK**ボタンを押します。
3. コンテンツブラウザーからファイルを選択し、**OK**ボタンを押して再生します。
4. 再生を操作するには、リモコン上にある**再生ボタン**を押します。

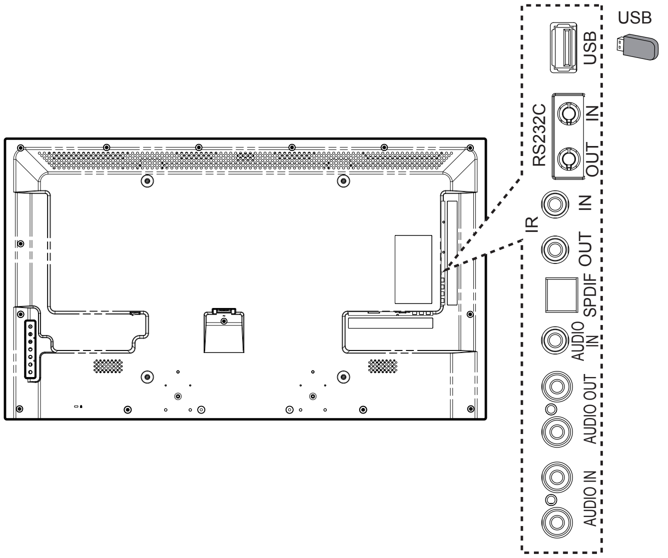
ヒント：

- ファイルの種類で絞り込むには、トップバーを選択します。
- [**Sort**]（**ソート**）を選んで、アルバム名、アーティスト名、その他のフィールド毎に並び替えます。
- オフラインメディアサーバーの一覧を消去するには、**OPTIONS (オプション)** ボタンを押し、次に [**Clear offline servers**]（**オフラインサーバーの消去**）を選択し、**OK**ボタンを押します。

4.3.2. USB デバイスのマルチメディア ファイルを再生する

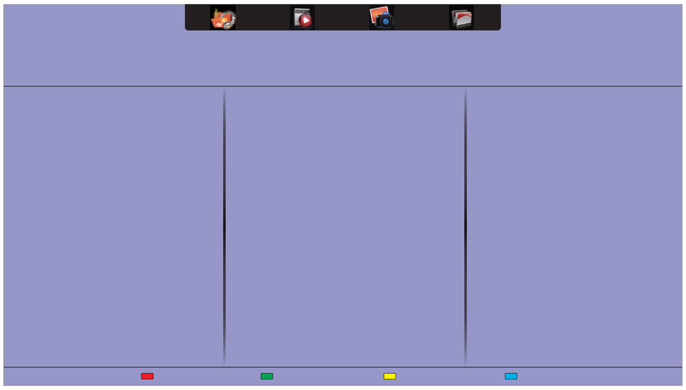
このディスプレイは USB デバイスから音楽、動画、写真ファイルを再生することができます。

1. このディスプレイの USB ポートに USB デバイスを接続します。



2. **SOURCE (ソース)** ボタンを押し、**USB** を選択し、次に**OK**ボタンを押します。

3. 接続されている USB デバイスが自動的に検出され、中にある再生可能な全てのファイルが 3 つのタイプに自動的に分けられます。**Music (音楽)**、**Movie (動画)**、**Photo (写真)**。



4. スクリーンの最上層に戻るには、戻るボタンを押します。◄ ►ボタンを押して、ファイルの種類を選択します。**OK**ボタンを押して、再生リストを表示します。
5. 必要なファイルを選択します。**OK**ボタンを押して、再生を開始します。
6. スクリーン上の説明に従って再生オプションを操作します。
7. 再生ボタン (■ ❚❚ ◀◀ ▶ ▶▶) を押して、再生を操作します。

サポートされているファイルシステム：

- FAT32

サポートされているファイル形式：

- **音楽**：MP3、WMA、M4A、AAC、AC3
- **動画**：AVI、MP4、MOV、MPG/MPEG
- **写真**：JPEG、BMP、GIF

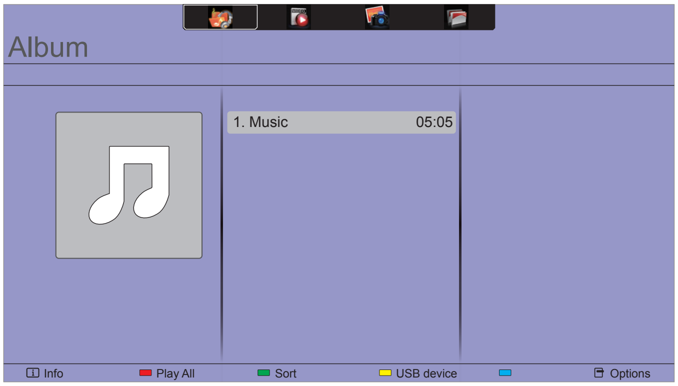
注意：

- USB デバイスがサポートされていない場合、またはデバイス内のデータに損傷や消失が発生しても、メーカーは責任を負いません。
- USB ポートを過負荷にしないでください。500mA 以上の電力を消費する USB ストレージデバイスを接続する場合には、個別の外部電源に接続してください。

4.4. 再生オプション

4.4.1. 音楽ファイルの再生

1. トップバーの **Music (音楽)** を選択します。
2. 曲を一曲選択して、**OK**ボタンを押します。



- フォルダー内にあるすべての曲を再生するには、音楽ファイルを 1 つ選択し、次に {**Play All**}（**すべて再生**）を選択します。
- 次の曲や前の曲をスキップするには、**CH+**または**VOL–**ボタンを押します。
- 曲を一時停止するには、**OK**ボタンを押します。再生を再開するには、もう 1 度**OK**ボタンを押します。
- 前後に 10 秒間スキップするには、◄または►ボタンを押します。
- 順方向や逆方向に検索するには、◀◀ または ▶▶ ボタンを押します。速度を変えてトグルするには繰り返し押します。
- 音楽を停止するには、■ ボタンを押します。

音楽オプション

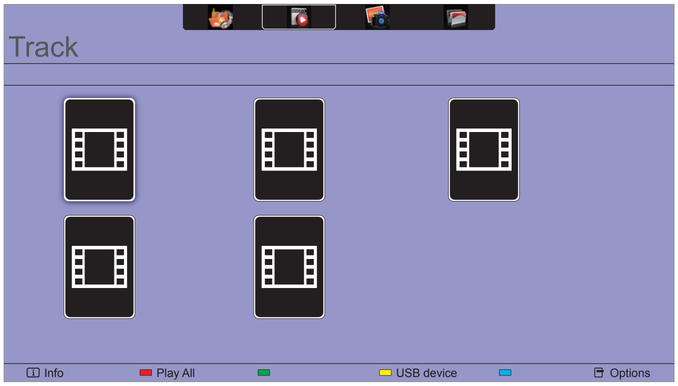
音楽の再生中に **OPTIONS (オプション)** ボタンを押し、次に**OK**ボタンを押して、次のオプションを選択します。

- {**Repeat**}（**繰り返し**）：曲またはアルバムを繰り返して再生するには {**Repeat**}（**繰り返し**）を選択し、一回のみ再生するには {Play once}（1 回再生）を選択します。
- {**Media Server**} **(メディアサーバー)**：メディアサーバーのコンテンツの再生中に、別のメディアサーバーを選択することができます。
- {**Shuffle On**} **(シャッフルオン)** / {**Shuffle Off**} **(シャッフルオフ)**：曲のランダム再生を有効または無効にします。

注記： 曲の情報 (例：曲名、アーティスト名、長さ) を表示するには、曲を選択して、**INFO (情報)** ボタンを押します。情報を非表示にするには、もう 1 度 **INFO (情報)** ボタンを押します。

4.4.2. Movie ファイルの再生

1. トップバーの **Movie (動画)** を選択します。
2. 動画を選択して、**OK**ボタンを押します。



- フォルダー内にあるすべての動画を再生するには、動画ファイルを 1 つ選択し、次に **{Play All}（すべて再生）**を選択します。
- 次の動画や前の動画をスキップするには、**CH+**または**VOL–**ボタンを押します。
- 動画を一時停止するには、**OK**ボタンを押します。再生を再開するには、もう 1 度**OK**ボタンを押します。
- 前後に 10 秒間スキップするには、◄または►ボタンを押します。
- 順方向や逆方向に検索するには、◀◀ または ▶▶ ボタンを押します。速度を変えてトグルするには繰り返し押します。
- 動画を停止するには、■ ボタンを押します。

動画オプション

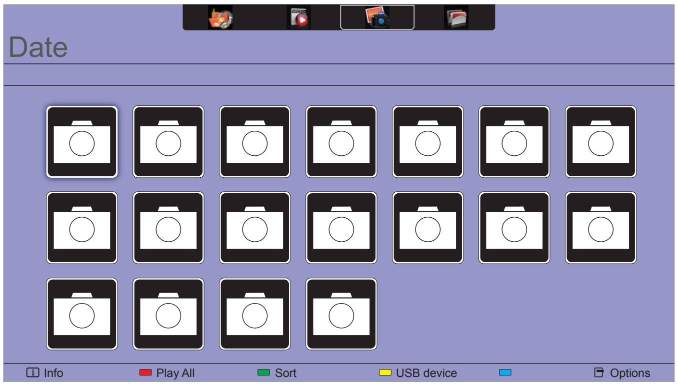
動画の再生中に **OPTIONS (オプション)** ボタンを押し、次に**OK**ボタンを押して、オプションを選択します。

- **{Subtitles} (サブタイトル)**：使用可能なサブタイトル設定を選択します。
- **{Subtitle Language} (サブタイトルの言語)**：可能な場合、サブタイトルの言語を選択します。
- **{Character Set} (文字セット)**：サブタイトルに使う文字セットを選択します。
- **{Audio Language} (音声の言語)**：音声の言語を選択します。
- **{Repeat}（繰り返し）**：動画ファイルを繰り返し再生するには **{Repeat}（繰り返し）**を選択し、動画ファイルを一回のみ再生するには **{Play once}（1 回再生）**を選択します。
- **{Media Server} (メディアサーバー)**：メディアサーバーのコンテンツの再生中に、別のメディアサーバーを選択することができます。
- **{Shuffle On} (シャッフルオン) / {Shuffle Off} (シャッフルオフ)**：動画ファイルのランダム再生を有効または無効にします。

注記： 動画の情報 (例：再生位置、長さ、タイトル、日付) を表示するには、動画を選択して **INFO (情報)** ボタンを押します。情報を非表示にするには、もう 1 度 **INFO (情報)** ボタンを押します。

4.4.3. 写真ファイルの再生

1. トップバーの **Photo (写真)** を選択します。
2. サムネイル表示された写真を選んで、**OK**ボタンを押します。



スライドショーを開始する

フォルダー内に複数の写真がある場合には、写真を選択し、次に **{Play All}（すべて再生）**を選択します。

- 前後の写真をスキップするには、◄または►ボタンを押して、次に**OK**ボタンを押します。
- スライドショーを停止するには、■ ボタンを押します。

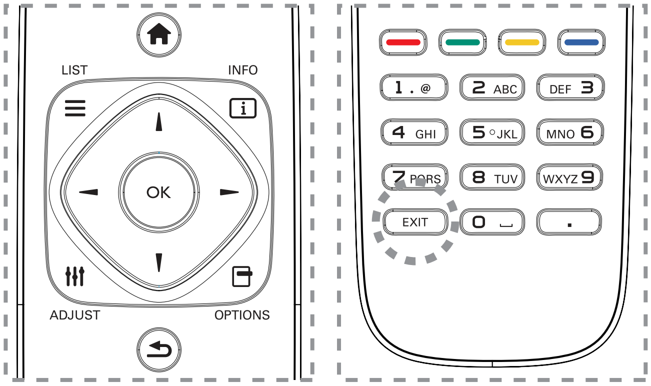
スライドショー オプション

スライドショーの再生中に **OPTIONS (オプション)** ボタンを押し、次に**OK**ボタンを押して、オプションを選択します。

- **{Shuffle Off} (シャッフルオフ) / {Shuffle On} (シャッフルオン)**：スライドショーでの画像のランダム表示を有効または無効にします。
- **{Repeat}（繰り返し）**：スライドショーを繰り返し鑑賞するには **{Repeat}（繰り返し）**を選択し、一回だけ鑑賞するには **{Play once}（1 回再生）**を選択します。
- **{Slideshow Time} (スライドショーの時間)**：スライドショーで表示する写真の表示時間を選びます。
- **{Slideshow Transitions} (スライドショーのトランジション)**：次の写真に変わるときの切り替わり方を選びます。
- **{Media Server} (メディアサーバー)**：メディアサーバーのコンテンツの再生中に、別のメディアサーバーを選択することができます。

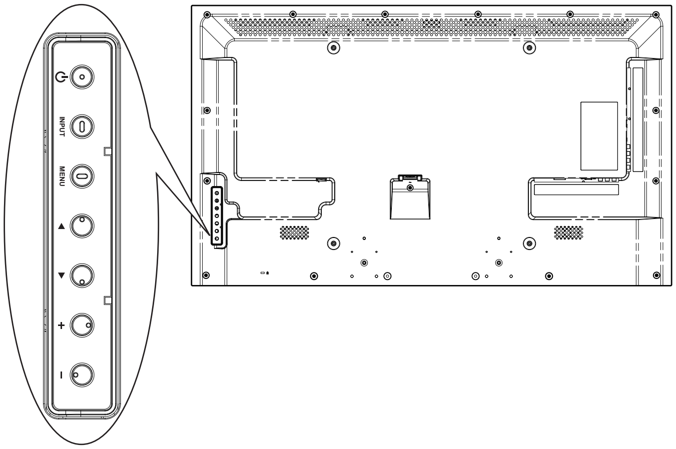
5. 設定を変更するには

リモコンを使用する



1. OSD メニューを表示するには **HOME** ボタンを押します。
2. ▲、▼、◄、または ► ボタンを押してメニュー項目を選択、もしくは値を調整します。**OK** ボタンを押して決定します。
3. **BACK** ボタンを押して、前のメニュー層に戻ります。
4. **EXIT (終了)** ボタンを押して、OSD メニューを終了します。

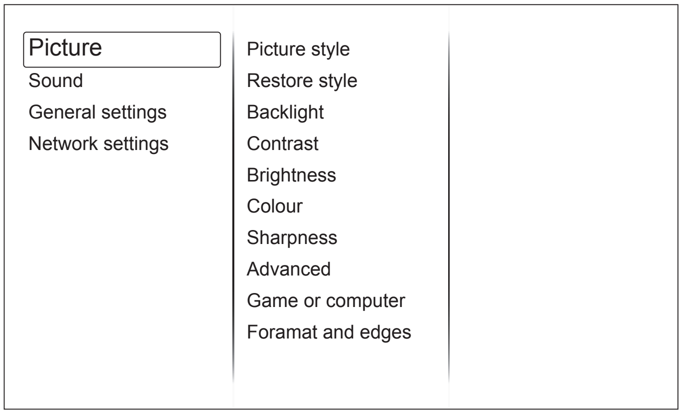
このディスプレイの制御ボタンを使用する：



1. **MENU (メニュー)** ボタンを押して、OSD メニューを表示します。
2. [▲] [▼] [＋] または [ー] ボタンを押してメニュー項目を選択、もしくは値を調整します。
3. **INPUT (入力)** ボタンを押して、選択したメニューを確定し、サブメニューに入ります。
4. **MENU (メニュー)** ボタンを押して、OSD メニューを終了します。

5.1. 設定

5.1.1. Picture (画像) メニュー



Picture style (画像スタイル)
お好みの画像設定を選びます。

Restore style (スタイルを復元する)
最後に選択したお好みの画像設定を復元します。

Backlight (バックライト)
本製品のバックライトの明るさを調節します。

Contrast (コントラスト)
動画のコントラストを調整します。

Brightness (ブライトネス)
スクリーンの明るさを調整します。

Colour (色)
画像の彩度を調整します。

Sharpness (シャープネス)
画像の鮮明さを調整します。

Advanced (詳細設定)
ガンマ、色合い、動画のコントラスト設定などの詳細設定にアクセスします。

- {**Noise reduction**} **(ノイズ除去)**：画像のノイズ除去の度合いを選びます。
- {**Gamma**} **(ガンマ)**：画像の輝度やコントラストに関連した非線形性の設定を調節します。
- {**Color temp.**} **(色温度)**：カラーバランスを変更します。
- {**Custom color temp.**} **(カスタム色温度)**：カラーバランスの設定をカスタマイズします。
- {**Advanced sharpness**} **(高度なシャープネス)**：優れた画像鮮明度で、特に画像の線や輪郭に有効です。
- {**Dynamic contrast**} **(ダイナミックコントラスト)**：画像の暗いエリア、中位のエリア、明るいエリアの詳細をダイナミックに補強します。
- {**Dynamic backlight**} **(ダイナミックバックライト)**：動的電力消費および画像コントラストを最適化するため、バックライトのレベルを選択します。
- {**Colour enhancement**} **(色強調)**：色彩の鮮明さと詳細をダイナミックに補強します。

Game or computer (ゲームまたはコンピュータ)
接続したゲーム機からのコンテンツを表示する場合は、{**Game**}（**ゲーム**）を選択してゲーム設定を適用します。HDMI を経由

してコンピューターが接続されている場合は、{**Computer**}（**コンピューター**）を選択します。

必ず {**Format and edges**} **(形式および縁部)** → {**Picture format**} **(画像フォーマット)** → {**Unscaled**} **(未スケーリング)** を選択して、細部まで最大限に表示できるようにします。

Format and edges (形式および縁部)

写真の表示形式を制御するには、詳細設定にアクセスします。

- {**Picture format**} **(画像フォーマット)**：画像フォーマットを変更します。
- {**Screen edges**} **(スクリーンエッジ)**：画像サイズを変更します。
- {**Picture shift**} **(画像シフト)**：可能な場合には、写真の位置を移動します。

5.1.2. Sound (サウンド) メニュー

Picture	Sound style	
Sound	Restore style	
General settings	Bass	
Network settings	Treble	
	Audio out	
	Advanced	

Sound style (音声スタイル)

お好みの音声設定にアクセスします。

Restore style (スタイルを復元する)

最後に選択したお好みの音声設定を復元します。

Bass (低音)

スピーカーとヘッドフォンの低音レベルを調整します。

Treble (高音)

スピーカーとヘッドフォンの高音レベルを調整します。

Audio out (音声出力)

音声出力の音量を調節します。

Advanced (詳細設定)

詳細設定にアクセスして視聴体験を向上させます。

- {**Auto volume leveling**} **(自動音量平準化)**：突発的な音量変更の軽減を有効にします。
- {**Speaker**} **(スピーカー)**：内部スピーカーの電源をオンまたはオフにします。
- {**Clear sound**} **(クリアな音声)**：音質を向上させます。
- {**Audio out format**} **(音声出力形式)**：デジタル音声出力コネクターを通して、音声出力タイプを選びます。
- {**Audio out delay**} **(音声出力遅延)**：ディスプレイに表示されている画像を、接続したホームシアターからの音声と自動的に同期させます。
- {**Audio out offset**} **(音声出力オフセット)**：音声出力の遅延に関する設定を調節します。{**Audio out delay**} **(音声出力遅延)** が有効になっている場合に使用できます。

5.1.3. General settings (一般設定) メニュー

Picture	Menu language	
Sound	Monitor id	
General settings	Eco mode	
Network settings	Auto search	
	Clock	
	USB scheduling	
	Sleep timer	
	Auto switch off	
	Control settings	
	Factory settings	

Menu language (メニュー言語)

OSD メニューで使用する言語を選びます。

Monitor id (モニター ID)

RS232C 接続経由でこのディスプレイを制御するための ID 番号を設定します。本製品を複数台接続する場合には、各ディスプレイに一意の ID を割り当てることが必要です。

Eco mode (エコモード)

自動的に消費電力を低減するように本製品を設定します。

Auto search (自動検索)

選択すると、本製品で利用可能な信号ソースを自動で検出して表示します。

Clock (時計)

時刻設定を調整します。

USB scheduling (USB スケジューリング)

この機能を使用して、このディスプレイでアクティブにする異なるスケジュールされた時間間隔を最大 3 つまでプログラムすることができます。そして設定に合わせて USB メディアファイルを自動再生できます。

*{**General settings**}（**一般設定**）メニューにある {**Clock**}（**時計**）オプションを変更した後、この {**USB scheduling**}（**USB スケジューリング**）を再度設定する必要があります。*

Sleep timer (スリープタイマー)

指定した時間に本製品の電源を切ります。

Auto switch off (自動オフ)

無動作時間の後で、ディスプレイがオフになるまでの時間を設定します。この機能を無効にするには、リモコンの任意のキーを押します。

Control settings (コントロール設定)

- {**Local KB lock**} **(ローカルキーボードロック)**：このディスプレイのキーボード (コントロールボタン) 機能を有効または無効にします。
  - {**Unlock**} **(ロック解除)**：キーボード機能を有効にします。
  - {**Lock all**} **(すべてロック)**：全てのキーボード機能をロックします。
  - {**Lock but volume**} **(音量以外をロックする)**：**VOL+**と**VOL–**ボタン以外のすべてのキーボード機能を無効にします。

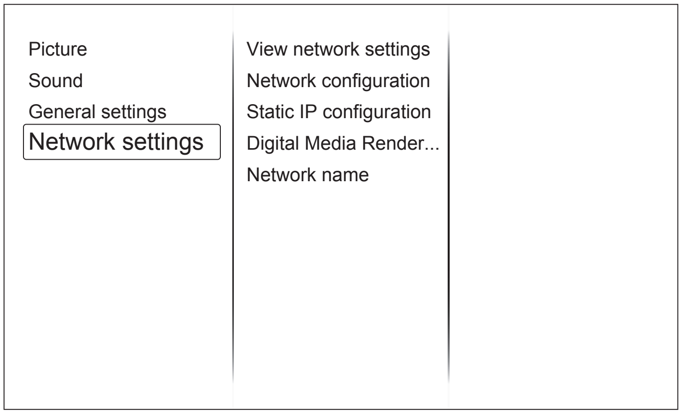
  - {**Lock but power**} (**電源以外をロックする**)：**POWER**ボタン以外のすべてのキーボード機能を無効にします。
- {**RC lock**} (**RC ロック**)：リモコンのボタン機能を有効または無効にします。
  - {**Unlock**} (**ロック解除**)：ボタン機能を有効にします。
  - {**Lock all**} (**すべてロック**)：すべてのボタン機能をロックします。
  - {**Lock but volume**} (**音量以外をロックする**)：**－＋ VOLUME**ボタン以外のすべてのボタン機能を無効にします。
  - {**Lock but power**} (**電源以外をロックする**)：**POWER**ボタン以外のすべてのボタン機能を無効にします。

注記：[**Local KB lock**]（**ローカルキーボードロック**）または[**RC lock**]（**RC ロック**）項目のロック機能を無効にするには、リモコンの **1 9 9 8** ボタンを押します。

Factory settings (工場出荷時設定)

カスタマイズされた全ての設定を工場出荷時の設定に戻します。

5.2. Network Settings (ネットワーク設定)



View network settings (ネットワーク設定を表示する)

接続しているネットワークの状態を表示します。

Network configuration (ネットワーク構成)

このディスプレイのネットワークリソースへのアドレスの割り当て方を選択します。

Static IP Configuration (スタティック IP 設定)

このディスプレイの {**IP address**}（**IP アドレス**）、{**Netmask**}（**ネットマスク**）、{**Gateway**}（**ゲートウェイ**）、{**DNS1**}、{**DNS2**} を設定します。

Digital Media Renderer - DMR (デジタルメディアレンダラ - DMR)

ネットワークに接続されたスマートフォンまたはタブレットからマルチメディアファイルを受信します。

Network name (ネットワーク名)

ネットワークに接続されたディスプレイが複数ある場合には、簡単に識別できるようにこのディスプレイの名前を変更します。

6. 入力モード

PC 解像度：

標準解像度	アクティブ解像度		リフレッシュレート	画素レート	縦横比	モードの標準
	水平画素	垂直線				
VGA	640	480	60 Hz	25.175 MHz	4：3	ビデオグラフィックアレイ
		480	72 Hz	31.5 MHz		
		480	75 Hz	31.5 MHz		
WVGA	720	400	70 Hz	33.75 MHz	16：9	ワイドビデオグラフィックアレイ
SVGA	800	600	60 Hz	40 MHz	4：3	スーパー VGA
		600	75 Hz	49.5 MHz		
XGA	1024	768	60 Hz	65 MHz	4：3	拡張グラフィックアレイ
		768	75 Hz	78.75 MHz		
WXGA	1280	768	60 Hz	79.5 MHz	5：3	ワイド XGA
WXGA	1280	800	60 Hz	79.5 MHz	16：10	ワイド XGA
SXGA	1280	1024	60 Hz	108 MHz	5：4	スーパー XGA
WXGA	1360	768	60 Hz	85.5 MHz	16：9	ワイド XGA
UXGA	1600	1200	60 Hz	162 MHz	4：3	ウルトラ XGA
HD1080	1920	1080	60 Hz	148.5 MHz	16：9	HD1080

SDTV 解像度：

標準解像度	アクティブ解像度		リフレッシュレート	画素レート	縦横比	モードの標準
	水平画素	垂直線				
480i	720	480	29.97 Hz	13.5 MHz	4：3	変更された NTSC 規格
480p			59.94 Hz	27 MHz		
576i	720	480	25 Hz	13.5 MHz	4：3	変更された PAL 規格
576p			50 Hz	27 MHz		

HDTV 解像度：

標準解像度	アクティブ解像度		リフレッシュレート	画素レート	縦横比	モードの標準
	水平画素	垂直線				
720p	1280	720	50 Hz	74.25 MHz	16：9	通常は DVB モード
			60 Hz			
1080i	1920	1080	25 Hz	74.25 MHz	16：9	通常は ATSC モード
			30 Hz			
1080p	1920	1080	50 Hz	148.5 MHz	16：9	通常は ATSC モード
			60 Hz			

- PC のテキスト品質は、HD1080 モード（1920 × 1080、60 Hz）が最適です。
- お使いの PC ディスプレイ画面は、メーカー （および Windows の特定のバージョン） により異なって表示されることがあります。
- PC をディスプレイに接続する情報については、お使いの PC の取扱説明書を確認してください。
- 垂直と水平の周波数選択モードが存在する場合、60 Hz（垂直）と 31.5 KHz（水平）を選択します。場合によって、PC の電源が OFF の場合 （または PC が接続されていない場合）に異常な信号 （筋など） が画面に表示されることがあります。その場合は、[**INPUT**] **(入力)** ボタンを押して、ビデオモードに入ります。また、PC が接続されていることを確認してください。
- 水平同期信号が RGB モードで不規則に見えるときは、PC の省電力モードまたはケーブル接続を確認してください。
- このディスプレイの設定表は IBM/VESA 規格に準拠しており、アナログ入力に基づいています。
- DVI サポートモードは PC サポートモードと同じと見なされます。
- 各モードの最適な垂直周波数は 60 Hz です。

7. 清掃とトラブルシューティング

7.1. 清掃

本製品を使用する際の注意

- 手や顔、物を本製品の通気口に近づけないでください。本製品上部は、通気口から放出される高温の排気のため、通常は高温となっています。身体の一部を近づけすぎると、火傷や怪我をすることがあります。本製品の上部近くになんらかの物を置くと、この物およびディスプレイ自体に熱関連の損傷が起こることがあります。
- 本製品を移動する際は、必ずすべてのケーブルを抜いてください。ケーブルが接続されたままディスプレイを移動させると、ケーブルが損傷し、その結果、火事や感電の恐れがあります。
- あらゆる種類の清掃や保守作業を行う前に、安全対策として電源プラグをコンセントから抜いてください。

前面パネル清掃手順

- 本製品の前面は特別に扱われています。表面は布巾または柔らかい糸くずの出ない布で優しく拭いてください。
- 表面が汚れてきた場合には、中性洗剤の溶液に柔らかい、糸くずの出ない布を浸します。布を堅く絞り、余分な水分を除きます。本製品の表面を拭き、埃を除いてください。その後、同じ種類の乾いた布で拭いてください。
- 爪やあらゆる種類の堅い物でパネル表面を引っ掻いたり、ぶつけないでください。
- 殺虫剤、溶剤、シンナーのような揮発性物質を使用しないでください。

キャビネット清掃手順

- キャビネットが汚れたら、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- キャビネットがひどく汚れている場合には、中性洗剤の溶液に柔らかい、糸くずの出ない布を浸します。布を絞り、できるだけ水分を除きます。キャビネットを拭き取ります。表面が乾くまで、別の乾いた布で拭きます。
- 本製品の表面には、水や洗剤が触れないようにしてください。水や水分が本製品内部に入り込むと、動作上の問題、電気的障害、および感電事故が起こる恐れがあります。
- 爪やあらゆる種類の堅い物でキャビネットを引っ掻いたり、ぶつけたりしないでください。
- キャビネットには殺虫剤、溶剤、シンナーのような揮発性物質を使用しないでください。
- 長期間ゴムまたはポリ塩化ビニル製の物をキャビネット近くに置かないでください。

7.2. トラブルシューティング

症状	想定される原因	対処
映像が表示されない	1. 電源コードが抜けています。 2. 本製品の背面にある主電源スイッチが ON になっていません。 3. 選択された入力が接続されていません。 4. ディスプレイがスタンバイモード中です。	1. 電源コードをコンセントに差し込みます。 2. 電源スイッチが ON であることを確認します。 3. 本製品に信号接続を接続します。
本製品で表示される画像が乱れる、または音声にノイズが聞こえる	周囲の電子機器や蛍光灯が原因です。	干渉が少なくなるような別の場所に本製品を移動させます。
色がおかしい	信号ケーブルが正しく接続されていません。	本製品の背面に信号ケーブルが確実に接続されていることを確認します。
映像が異常なパターンで歪んでいる	1. 信号ケーブルが正しく接続されていません。 2. 入力信号が本製品の能力を超えています。	1. 信号ケーブルが確実に接続されていることを確認します。 2. 本製品の範囲を超えていないか、ビデオ信号ソースを確認します。本製品の仕様のセクションで、仕様を確認してください。
表示画像が画面サイズいっぱいに表示されない	ズームモードが正しく設定されていません。	画面設定メニューのズームモードまたは CUSTOM ZOOM 機能を使用して、ディスプレイのジオメトリーと周波数パラメータを微調整します。
音声は聞こえるが、映像が表示されない	ソースの信号ケーブルが正しく接続されていません。	ビデオ入力と音声入力の両方が正しく接続されていることを確認します。
映像は表示されるが、音が聞こえない	1. ソースの信号ケーブルが正しく接続されていません。 2. 音量が一番低く設定されています。 3. **[MUTE]（消音）**がオンになっています。 4. 外部スピーカーが接続されていません。	1. ビデオ入力と音声入力の両方が正しく接続されていることを確認します。 2. [−] または [+] ボタンを押して、音を聞きます。 **3.** **[MUTE]（消音）**ボタンを使用して、ミュートをオフにします。 4. 外部スピーカーを接続し、適切なレベルに音量を調節します。
一部の画素が光らない	本製品の一部の画素は点灯しない場合があります。	本製品は超ハイレベルな精密技術で製造されています。しかし、画面の一部に画素欠けが存在する場合があります。これは故障ではありません。
電源をオフにした後も残像が表示されています。（例：ロゴ、ビデオゲーム、コンピューター画像、4：3 の通常モードで表示された画像を含む静止画像）	静止画像が時間より長く表示されていました。	長期間静止画像を表示しないようにしてください。本製品上に永続的な残像が残る原因となるためです。

8. 技術仕様

8.1. SD324-YB

ディスプレイ：

アイテム	仕様
画面サイズ (アクティブ領域)	31.5 インチ LCD (80 cm)
縦横比	16：9
画素数	1920（水平） x 1080（垂直）
画素ピッチ	0.36375 (横) x 0.36375 (縦) [mm]
表示可能色	1670 万色
ブライトネス	350 cd/m²
コントラスト比（標準）	3000：1
表示角度	178 度

入 / 出力端子：

アイテム		仕様
スピーカー出力	内部スピーカー	5W (L) + 5W (R) [RMS]/16 Ω、1 ウェイ 1 スピーカーシステム 82 dB/W/M/160 Hz ～ 13 KHz
音声出力	RCA ジャック x 2	0.5V [rms]（通常） / 2 チャンネル (L+R)
音声入力	3.5mm ステレオ x 1 RCA ジャック x 2	0.5V [rms]（通常） / 2 チャンネル (L+R)
RS232C 入力 / 出力	2.5 mm × 2	TXD + RXD (1：1)
LAN	RJ-45 ジャック x 1 (8 ピン)	10/100 LAN ポート
HDMI 入力	HDMI ジャック x 1 (タイプ A)(19 ピン)	デジタル RGB：TMDS (ビデオ + 音声) 最大： ビデオ：720p、1080p、1920 x 1080/60 Hz (WUXGA) 音声：48 KHz/2 チャンネル (L+R) LPCM のみサポート
DVI-D 入力	DVI-D ジャック	デジタル RGB：TMDS (ビデオ)
VGA 入力	D-Sub ジャック x 1 （15 ピン）	アナログ RGB：0.7V [p-p] (75 Ω)、H/CS/V：TTL (2.2k Ω)、SOG：1V [p-p] (75 Ω) 最大：720p、1080p、1920 x 1080/60 Hz (WUXGA)
コンポーネント入力	RCA ジャック x 3	Y：1V [p-p] (75 Ω)、Pb：0.7V [p-p] (75 Ω)、Pr：0.7V [p-p] (75 Ω) 最大：480i、576i、480p、576p、720p、1080i、1080p
SPDIF 出力	SPDIF ポート	入力が HDMI の場合、シリアルデジタルオーディオ出力
IR 入力 / 出力	3.5 mm × 2	IR パススルーまたは IR デイジーチェーン
USB 入力	USB × 1（タイプ B）	USB 2.0、外部 PC 接続

一般：

アイテム	仕様
電源入力	100-240V 〜 50-60Hz、1.5A
消費電力（最大）	62 W
消費電力（標準）	50 W
消費電力（EPA6.0）	36 W
消費電力（スタンバイ & オフ）	0.5W 未満
寸法 [幅 x 高さ x 奥行き]	745 × 439.5 × 39.8 mm
重量	6.6 Kg
総重量	9.0 Kg

環境条件

アイテム		仕様
温度	操作時	5 ~ 40°C
	ストレージ	-20 ~ 60°C
湿度	操作時	20 ～ 80% RH（結露なし）
	ストレージ	10 ～ 90% RH（結露なし）
高度	操作時	0 ~ 2,000 m
	ストレージ	0 ~ 5,000 m

8.2. SD424-YB

ディスプレイ：

アイテム	仕様
画面サイズ (アクティブ領域)	42 インチ LCD (106.7 cm)
縦横比	16：9
画素数	1920（水平） x 1080（垂直）
画素ピッチ	0.4845 (横) x 0.4845 (縦) [mm]
表示可能色	1670 万色
ブライトネス	350 cd/m²
コントラスト比（標準）	3000：1
表示角度	178 度

入 / 出力端子：

アイテム		仕様
スピーカー出力	内部スピーカー	7W (L) + 7W (R) [RMS]/16 Ω、1 ウェイ 1 スピーカーシステム 82 dB/W/M/160 Hz ～ 13 KHz
音声出力	RCA ジャック x 2	0.5V [rms]（通常） / 2 チャンネル (L+R)
音声入力	3.5mm ステレオ x 1 RCA ジャック x 2	0.5V [rms]（通常） / 2 チャンネル (L+R)
RS232C 入力 / 出力	2.5 mm × 2	TXD + RXD (1：1)
LAN	RJ-45 ジャック x 1 (8 ピン)	10/100 LAN ポート
HDMI 入力	HDMI ジャック x 1 (タイプ A)(19 ピン)	デジタル RGB：TMDS (ビデオ + 音声) 最大： ビデオ：720p、1080p、1920 x 1080/60 Hz (WUXGA) 音声：48 KHz/2 チャンネル (L+R) LPCM のみサポート
DVI-D 入力	DVI-D ジャック	デジタル RGB：TMDS (ビデオ)
VGA 入力	D-Sub ジャック x 1 （15 ピン）	アナログ RGB：0.7V [p-p] (75 Ω)、H/CS/V：TTL (2.2k Ω)、SOG：1V [p-p] (75 Ω) 最大：720p、1080p、1920 x 1080/60 Hz (WUXGA)
コンポーネント入力	RCA ジャック x 3	Y：1V [p-p] (75 Ω)、Pb：0.7V [p-p] (75 Ω)、Pr：0.7V [p-p] (75 Ω) 最大：480i、576i、480p、576p、720p、1080i、1080p
SPDIF 出力	SPDIF ポート	入力が HDMI の場合、シリアルデジタルオーディオ出力
IR 入力 / 出力	3.5 mm × 2	IR パススルーまたは IR デイジーチェーン
USB 入力	USB × 1（タイプ B）	USB 2.0、外部 PC 接続

一般：

アイテム	仕様
電源入力	100-240V 〜 50-60Hz、2.5A
消費電力（最大）	90 W
消費電力（標準）	75 W
消費電力（EPA6.0）	75 W
消費電力（スタンバイ & オフ）	0.5W 未満
寸法 [幅 x 高さ x 奥行き]	980.4 × 572.9 × 38.5 mm
重量	11.9 Kg
総重量	15.3 Kg

環境条件

アイテム		仕様
温度	操作時	5 ~ 40°C
	ストレージ	-20 ~ 60°C
湿度	操作時	20 ～ 80% RH（結露なし）
	ストレージ	10 ～ 90% RH（結露なし）
高度	操作時	0 ~ 2,000 m
	ストレージ	0 ~ 5,000 m

8.3. SD554-YB

ディスプレイ：

アイテム	仕様
画面サイズ (アクティブ領域)	54.6 インチ LCD (138.7 cm)
縦横比	16：9
画素数	1920（水平） x 1080（垂直）
画素ピッチ	0.630 (横) x 0.630 (縦) [mm]
表示可能色	1670 万色
ブライトネス	350 cd/m²
コントラスト比（標準）	3000：1
表示角度	178 度

入 / 出力端子：

アイテム		仕様
スピーカー出力	内部スピーカー	7W (L) + 7W (R) [RMS]/16 Ω、1 ウェイ 1 スピーカーシステム 82 dB/W/M/160 Hz ～ 13 KHz
音声出力	RCA ジャック x 2	0.5V [rms]（通常） / 2 チャンネル (L+R)
音声入力	3.5mm ステレオ x 1 RCA ジャック x 2	0.5V [rms]（通常） / 2 チャンネル (L+R)
RS232C 入力 / 出力	2.5 mm × 2	TXD + RXD (1：1)
LAN	RJ-45 ジャック x 1 (8 ピン)	10/100 LAN ポート
HDMI 入力	HDMI ジャック x 1 (タイプ A)(19 ピン)	デジタル RGB：TMDS (ビデオ + 音声) 最大： ビデオ：720p、1080p、1920 x 1080/60 Hz (WUXGA) 音声：48 KHz/2 チャンネル (L+R) LPCM のみサポート
DVI-D 入力	DVI-D ジャック	デジタル RGB：TMDS (ビデオ)
VGA 入力	D-Sub ジャック x 1 （15 ピン）	アナログ RGB：0.7V [p-p] (75 Ω)、H/CS/V：TTL (2.2k Ω)、SOG：1V [p-p] (75 Ω) 最大：720p、1080p、1920 x 1080/60 Hz (WUXGA)
コンポーネント入力	RCA ジャック x 3	Y：1V [p-p] (75 Ω)、Pb：0.7V [p-p] (75 Ω)、Pr：0.7V [p-p] (75 Ω) 最大：480i、576i、480p、576p、720p、1080i、1080p
SPDIF 出力	SPDIF ポート	入力が HDMI の場合、シリアルデジタルオーディオ出力
IR 入力 / 出力	3.5 mm × 2	IR パススルーまたは IR デイジーチェーン
USB 入力	USB × 1（タイプ B）	USB 2.0、外部 PC 接続

一般：

アイテム	仕様
電源入力	100-240V ～ 50-60Hz、2.5A
消費電力（最大）	118 W
消費電力（標準）	102 W
消費電力（EPA6.0）	70 W
消費電力（スタンバイ & オフ）	0.5W 未満
寸法 [幅 x 高さ x 奥行き]	1264.7 × 735.5 × 42.8 mm
重量	21.2 Kg
総重量	25.7 Kg

環境条件

アイテム		仕様
温度	操作時	5 ~ 40°C
	ストレージ	-20 ~ 60°C
湿度	操作時	20 ～ 80% RH（結露なし）
	ストレージ	10 ～ 90% RH（結露なし）
高度	操作時	0 ~ 2,000 m
	ストレージ	0 ~ 5,000 m

© 2014 無断複製および転載を禁じます。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。